

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

事業名 (年度)	創薬基盤推進研究事業 (令和2年度～令和4年度)
研究開発課題名	筋組織への核酸医薬デリバリーに向けたポリマー型リガンドの開発
代表機関名	国立大学法人東京大学
研究開発代表者名	宮田 完二郎

総合評価：優れている

【評価コメント】

計画に従って研究開発項目を順調かつ着実に遂行し、ポリリガンドあるいはデリバリーシステムのサイズ制御によって心臓への集積性が向上した修飾型ポリリガンドを初め、筋組織への核酸医薬デリバリーに向けたポリマー型リガンドの開発に向けて、妥当かつ十分な成果が得られた。必要な知的財産の確保や論文投稿につなげ、企業との共同研究も進めており、実用化に向けて取り組んでいる点が評価できる。

実用化に際しての課題点（組織集積性のさらなる向上、PK/PD の精査、ポリリガンドとユニット PIC 融合の工業的難易度等）も抽出していることから、今後の研究で解決策を見出し、革新的な医薬品の創製へ繋げることを望む。

以上